

禅と医療

—その関係性を考察—

戸塚駅近くにある、いしづえ整形外科
大久保俊彦院長と、柏尾町で禅画研究
会を主宰する天本武会長が、「医療」
と「禅」をテーマに対談を行った。
股関節手術を専門とする大久保院長、
禅宗の教えを画にする指導を行う天本
会長。異なる立場ながらも、意見が重
なる場面が数多く見られた。

天本 秋は先生の患者ですが、おそらく「いし」で経験、研さんを積まれましたので、臨床数が多いのが特徴です。
大久保 医局の配置で、日200人くらいの患者さんが来院していると思い

ます。医師として、いざん病院に行きました。得意じやない分野にいた。得意もあるんですが、いくつもあるんですね。大事なことは、一生懸命やること。努力すること。大久保 私が医者になつた頃と比べると患者になりますか。

なった頃と比べると患者さんの脛・病気が変わりました。整形外科医が取った統計では30年前だと50歳代が多かった。やること。努力することです。それが技術習得の秘訣。私はその都度工夫をしてきました。リハビリも力を入れ、それであなたの股・病気が変わりました。整形外科医が取った統計では30年前だと50歳代が多かった。

ところがいまは70歳代か一番。これは当院も同じです。また、昔と今では人体そのものが違つてきていると感じます。例え骨・関節研究会の立ち上げにつながりました。

は腰の疾患は30年前はほとんどが椎間板ヘルニアでした。いまは、高齢の方の腰部脊柱管狭窄症が増えています。

天本 手術の技術はどうでしたか。これで習得したのですか。

大久保 最初は横浜市立民病院で人工股関節手術を

天本 現代病というこの大家の先生に教えを受
とですか。
大久保 そうです。そ
れに合わせて手術も、治
療法も、お葉も変じて
は骨をきつて形をかえる
病院の恩師には「骨引き
術」を学びました。これ
けました。次に関東労災

いす。一方で高齢者の三術法（非骨）は美しい
骨折は依然多い。「健康寿命が大切」との認識は
そもそも日本人は骨盤の関係で股関節が壊れやすい
周知されているものの、それがうまくいっていない
い。骨折を防ぐ体操を取り入れるなど、予防面の
強化が一層必要です。

当に力を注ぎました。私

臨床数の多さ特徴
天本 先生は大学病院 S(関節再生治療)を行
い、全国で7番目の症例



天本会長略歴

- ・天翠禅画研究会会長
 - ・日本宗教画法学院教授・理事
 - ・日本禅画家協会会員
 - ・経営学博士



天本会長自筆の「不動明王護符」

ことから、自然に股関節の専門医師と周囲から見られていました。偶然ですが親が変形性股関節症に罹つたことから、私が人工股関節の手術をしていました。また、骨粗鬆症治療例では、注射薬数は県内最多で、天本 禅画研究会の座禅を必ず組みます。しかし姿勢で座つて蜻蛉を整えて「調息・調心」をして瞑想をする良い作品が生まれました。大久保 主催するアートラブで瞑想を取り入れています。

云では
。。正
精神病を
たと聞いています。
天本 禅は精神の領域
ですが、整形外科医どし
て心と体の関連性はある
と思いますか。
大久保 もちろんある
と思います。なぜかとい
うと、当院の年間患者数
入れた
体操で
心・調
ると、
す。

でも生活が安定していくと肩こりなどの症状が取れやすい。仕事が変わったり、担当部署が変わったりするときも痛みが取れる方もあります。

大久保院長略歴

- ・杏林大学医学部 卒業
 - ・横浜市立大学整形外科 入局
 - ・横浜市民病院 勤務
 - ・関東労災病院 勤務
 - ・2010年 いしづえ整形外科 開院

●手術経験数

人工股関節置換術	2,811例
人工膝関節置換術	706例
寛骨臼回旋骨切り術	799例
その他 総手術例	5,847例

令和元年4月時点
は毎年6月が一番多い
常になぜかと考えてきました。
した。結論は、春は入
学・入社、引っ越しと新
しい環境を迎える方が多

対談

いしそう整形外科

院長 大久保俊彦

天翠禅画研究会

会長 天本武

いしづえ整形外科
豆塚駅西口徒歩2分

診療內容

- 整形外科
- スポーツ整形外科
- 変形関節症
- 腰痛
- 人工関節
- リハビリテーション
- 関節リウマチ
- 骨粗しょう症
- MRI検査
- 再生医療
- 全脊椎ドッグ
- 脳ドッグ(読影専属医師を配置)

診療時間

月～水、金／午前8時30分～正午
14時15分～18時
土／8時30分～13時 木・日・祝は休
住)戸塚区戸塚町99ボルテスくら2F

045-881-1188 いしづえ整形外科 検索

「ここから始める」
大久保 検査、リハビ
リの充実も進めます。医
師の数を増やし、技術力
を高め、患者さんに還元
したい。また、技術的連
携を大学病院とを行い、よ
り充実した医療を提供し
ていきます。当院名の
「いしづえ」は、「从此
から始めていこう!」と
いう意味を込めて命名し
ました。「患者さんたち
に何かプラスのことがで
きないか」を追求するこ
とが私の信条です。戸塚
に開院して10年が経ちま
した。これからも地域医
療への貢献に努めていき
ます。